



あのときの常呂・写真館

VOL 101

(1983年)

昭和58年7月19日

富丘小学校サーキットコース造成

▶富丘小学校開校50周年記念誌『しらかば』の第1章〈50年のあゆみ〉の昭和56年～60年頃の欄には、「56年グラウンドに照明2基設置、57年グラウンド拡張と整備が進んだ。58年7月、子どもたちの体力増進を目的に、グラウンド脇にサーキットコースが設置される」とあり、第4章〈PTA〉の昭和57年度には「グラウンドの土運搬、木の伐採などグラウンド拡張作業を実施」、58年では「校舎北側の林を利用してサーキットコースを造成する。小鳥と仲良し広場開村式に協力する」とあり、今回紹介する写真を数枚掲載しています。児童の教育・運動環境の整備にPTA、地域が積極的に関わっていたことが分かります。(写真では「体力コース」の表示看板になっています)



* 『しらかば』の学校敷地平面図では、体力コースは170mと書いています





＊このサーキットコースについて、かつての職員の一人が50周年記念誌の中で次のように思い出を綴っています。「…業間体育の一つ、体力づくりマラソンコース（註：サーキットコース）は、授業にも活力を与えとともに、意欲をふるい立たせる大事なものと心得ています。タイヤ跳びやくぐりと登り、平均台渡り、綱渡りなどグラウンド1周と合わせ、毎日走り続けました。体力もつき、各種スポーツの土台になったのは間違いのないことと思います。

＊左の「すもう広場」は、「VOL 100 昭和61年7月17日 馬頭祭奉納相撲大会」で紹介した土俵です。



＊左は富丘小学校開校50周年記念誌『しらかば』の表紙、右下は30周年記念誌『しらかば』の表紙
富丘小開校50周年記念誌『しらかば』は、30周年記念誌のタイトルを引き継いでいますが、同じタイトルを付けた経緯を開校30周年記念誌づくりを担った当時の校長が、50周年記念誌の中で「…誌名の『しらかば』は編集委員会で決めました。他に校歌の歌詞から「薫風イワケシ」「勇雲イワケシ」などもありましたが、旧職員や同窓生から寄せられた回想文の中にも印象深い白樺

林が多数取り上げられていることから「しらかば」に決定」と綴っています。

発行

30周年記念誌 昭和55年11月24日

50周年記念誌 平成11年11月28日

